

Plat' Home

 TECHNOLOGY to serve you.

2020年3月期 第3四半期 決算説明資料

ぷらっとホーム株式会社
東証第二部 6836

2020年2月7日

ぷらっとホーム株式会社 会社概要

設立：1993年3月

決算期：3月

上場：東京証券取引所第二部 6836

資本金：11億9,760万円

社長：鈴木 友康

売上：11億 837万円（2019年3月期）

社員数：41人（2019年12月31日現在）

主な事業内容：

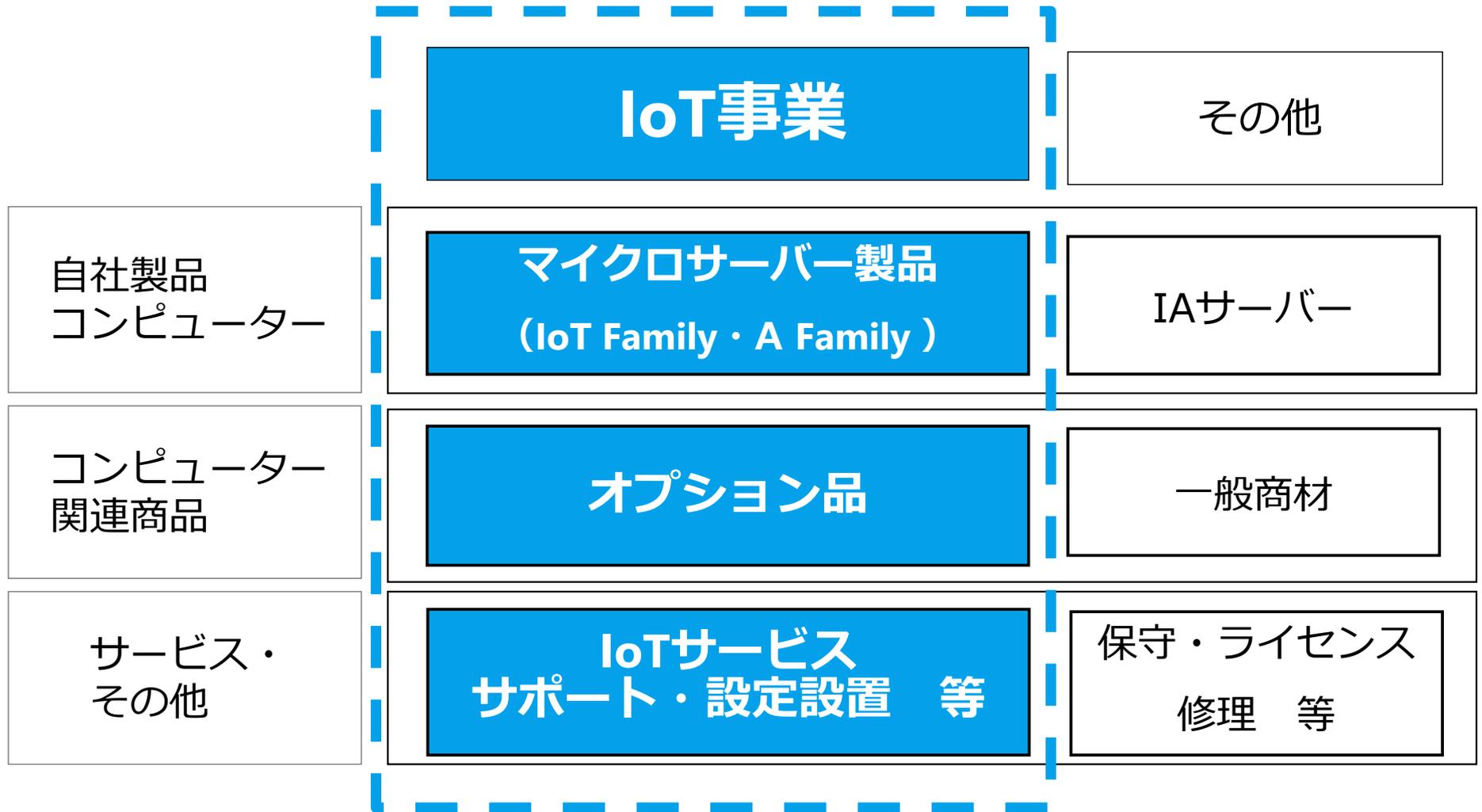
- IoTゲートウェイや各種ネットワークサーバー用途に最適な、Linuxを始めとするオープンソースソフトウェアを装備した自社製品コンピューターの開発・販売
- 自社製品を補完する商品を中心とした周辺機器/ネットワーク機器の販売
- IoTゲートウェイのリモート管理サービスやIoTコンサルティング・ソリューションなどのIoTサービス及び自社製品に係るサービス、保守の提供

当社のミッション

「Connectivity for Everything」

“コネクティビティの提供”

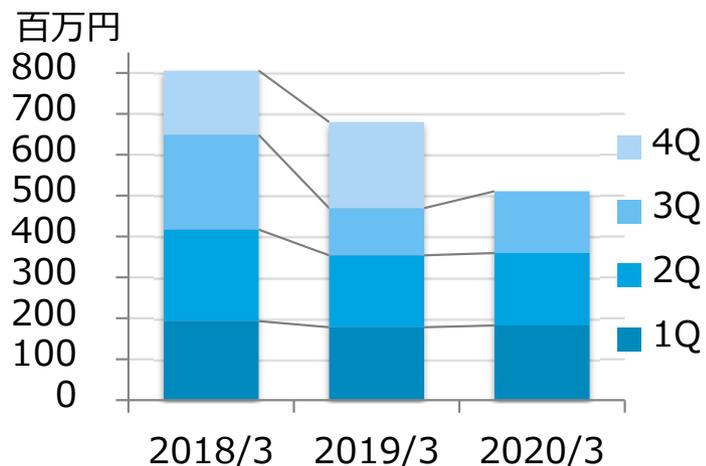
商品構成と注力事業



IoT事業に経営資源を集中

IoT事業の推移

IoT事業の売上



	2019年3月期	2020年3月期	前年同期比	
	3Q	3Q	増減額	増減率
	金額	金額		
売上高	469	510	41	8.8
マイクサーバ-製品	404	431	26	6.7
IoTサービス	15	27	12	79.3
その他サービス	49	51	2	4.3
売上総利益	199	206	7	3.9
粗利率	42.4%	40.5%	△1.9p	

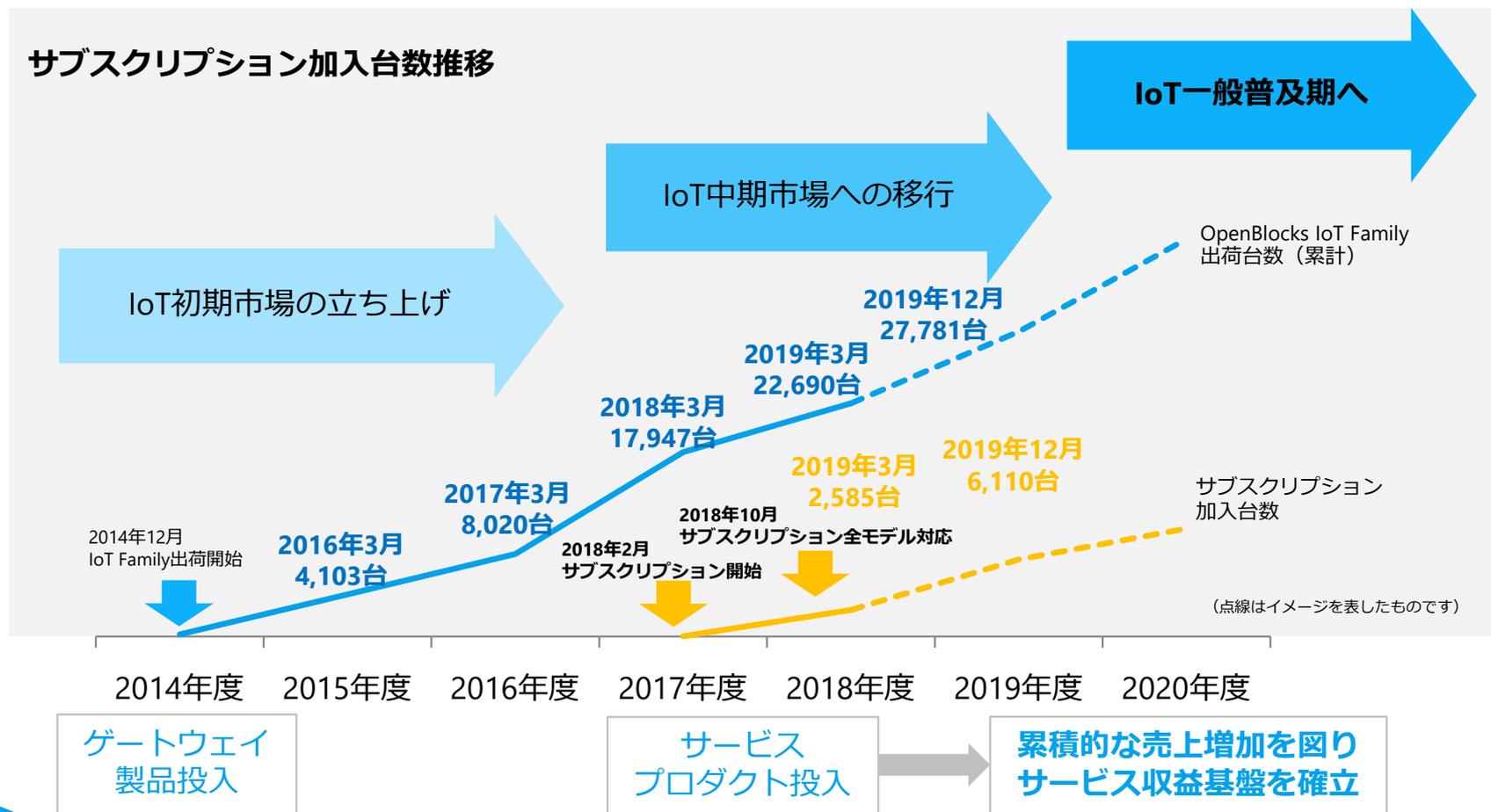
(単位 百万円未満切捨、%)

「OpenBlocks IoT Family」が、IoT事業化を進めた企業からのリピート受注が好調であり、サブスクリプションなどのIoTサービスも増加し、前年同期に比べ売上高は増加

IoT事業の進捗

サービス型事業モデルの強化

IoTゲートウェイ製品のリモートマネジメントサービス、Q&Aサービスなどのサポートサービスをサブスクリプションとして提供



損益計算書

	2019年3月期 3Q		2020年3月期 3Q		前年同期比		
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	
売上高	764	100.0	805	100.0	40	5.3	IoT事業が増加
売上総利益	277	36.3	282	35.1	5	1.9	
販管費	423	55.3	412	51.2	△10	△2.5	全般的に抑制し減少
営業利益	△145	△19.0	△129	△16.1	15	—	
経常利益	△145	△19.0	△129	△16.1	15	—	
当期純利益	△147	△19.3	△136	△16.9	11	—	

(単位 百万円未満切捨、%)

貸借対照表

	2019年3月		2019年12月		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
現金預金	451	45.2	382	45.6	△ 69	△ 15.5
売掛金	144	14.5	91	10.9	△ 53	△ 37.1
たな卸資産	316	31.7	297	35.5	△ 19	△ 6.1
その他	35	3.6	17	2.1	△ 17	△ 49.9
流動資産	949	95.0	788	94.1	△ 160	△ 16.9
固定資産	49	5.0	49	5.9	-	-
資産合計	999	100.0	838	100.0	△ 160	△ 16.1
流動負債	256	25.6	229	27.4	△ 26	△ 10.2
固定負債	34	3.5	36	4.4	1	4.9
負債合計	291	29.1	266	31.8	△ 24	△ 8.4
純資産合計	707	70.9	571	68.2	△ 136	△ 19.3
負債純資産合計	999	100.0	838	100.0	△ 160	△ 16.1

主な内訳
 ■商品・製品 11百万円
 ■原材料 285百万円

買掛金の減少26百万円

(単位 百万円未満切捨、%)

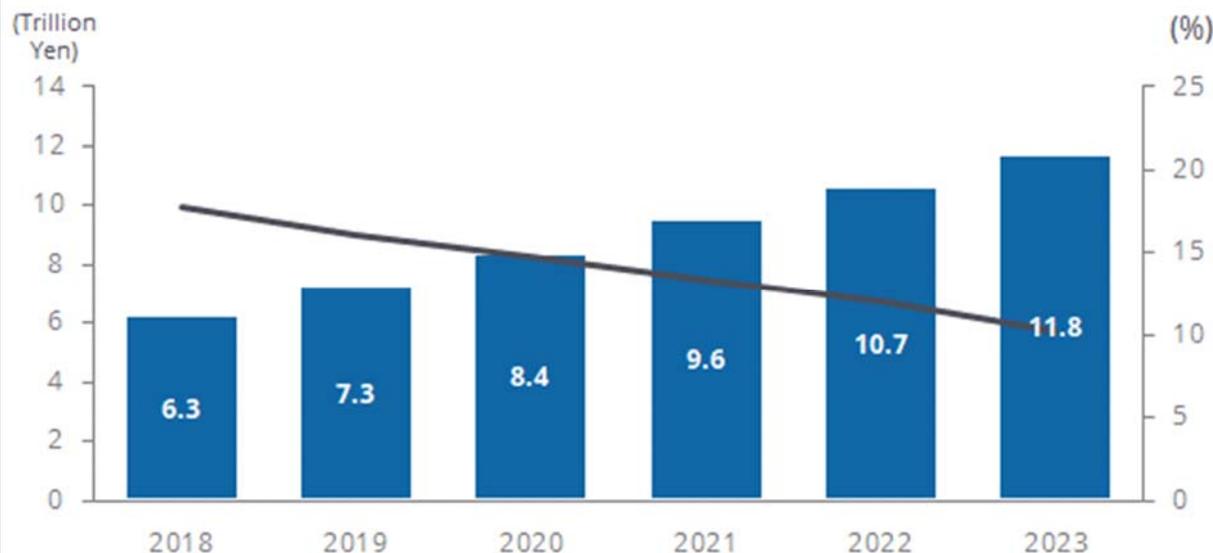
IoT Market

IoT市場

IoT市場

研究・実証を中心とした初期市場の段階から、本番運用を行う企業による本格的な需要の見込まれる中期市場の段階を経て、今後全世界的に急速に拡大していく見込み

国内IoT市場 支出額および前年比成長率予測、2018年～2023年



2018年～2023年の年間平均成長率 13.3%

スマートホーム以外の成長性が高いユースケースとしては、農業フィールド監視、小売店舗内リコメンド、コネクテッドビル（照明）、スマートグリッド/メーター（電気）、テレマティクス保険などが挙げられます。これらは、2018年～2023年のCAGRで20%を超える成長が期待されます。

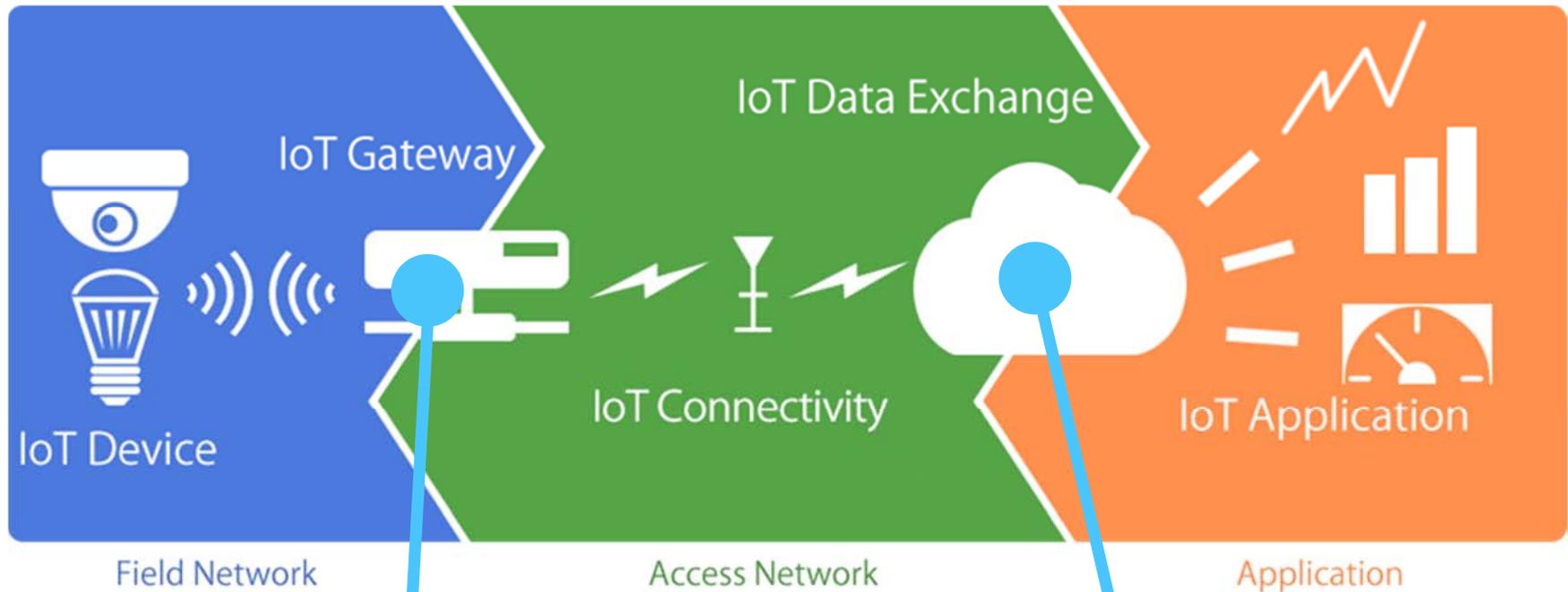
出典：IDC Japanプレスリリース「国内IoT市場 ユースケース（用途）別/産業分野別予測を発表」（2019年3月11日）

Plat'Home × IoT past results

ぷらっとホームのIoTでの実績

これまでの当社の役割

IoTシステム全体図



デバイスコネクティビティの提供

IoT Gateway
FW 2.x
搭載



IoTゲートウェイ用
ファームウェア

IoTゲートウェイ製品
OpenBlocks IoT Family

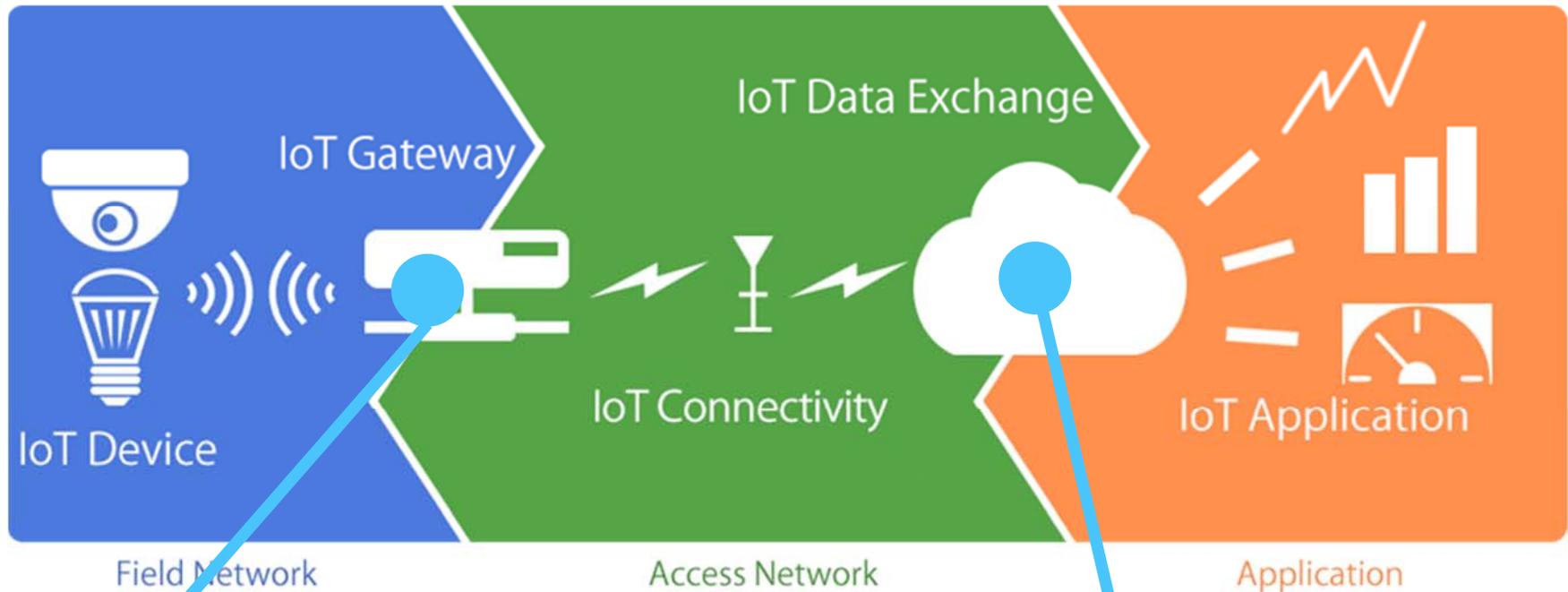
デバイスマネジメントプロダクトの提供



AirManage for IoT

これからの当社の役割

IoTシステム全体図



デバイスコネクティビティの提供

Plat'Home
IoT Gateway
Software
FW3



IoTゲートウェイ製品
OpenBlocks IoT Family

サブスクリプション型サービスの提供



全製品サブスクリプション
標準添付

デバイスマネジメント製品の提供



AirManage for IoT

クロスドメイン型IoT基盤の提供



データ伝送・交換プラットフォーム
DEXPF

OpenBlocks IoT Familyの提供

モノとインターネットをつなぐIoTゲートウェイ製品



OpenBlocks IoT Family

デバイス・クラウド間の
コネクティビティを実現する
IoTゲートウェイソフトウェア搭載

遠隔地からのリモート管理に対応

長期・本番運用に対応する
耐環境性能の高いハードウェア

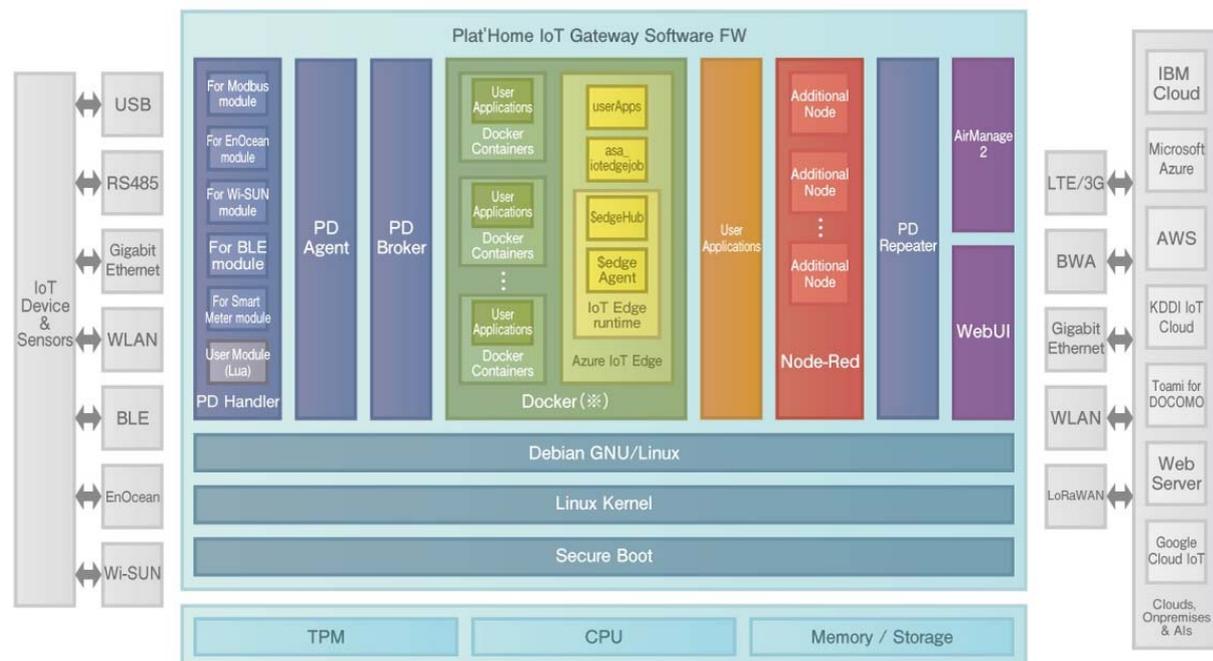
IoTソフトウェアの提供

これからのIoTシステムのサービス提供には、**開発のコストを減らし、開発期間を出来るだけ短くすることが重要**であり、IoTシステムの開発サイクルの変化やビジネスモデルのロングテイル化によりさらにその重要性を増している。

当社のIoTゲートウェイ向け基本ソフトウェア「FW4」は、従来のゲートウェイのような『車輪の再発明』を繰り返さず、デバイスゲートウェイに必要な機能をパッケージとして提供し、**ゲートウェイ側でのカスタマイズ工数を出来るだけ減らす仕組みと長期にわたるサポート**を提供し、システム導入に必要な様々な条件をトータルにカバーすることを目的としている。

FW アーキテクチャ図

Plat'Home
IoT Gateway
Software
FW4



IoTシステム運用・管理 SaaS 提供

IoTゲートウェイリモートマネジメントサービス「AirManage™」により遠隔地からセキュアに設定・監視・メンテナンスが可能となるサービスを提供。IoTシステムの運用コストを大幅に削減し、安心・安全なIoTインフラ構築を支援。



サブスクリプションの導入

リモートマネジメントサービスをはじめ、Q&A、先出しセンドバック、最新ソフトウェアの通知など、各種サービスを年単位で提供

2018年9月よりIoT Family全モデルについてサブスクリプションを標準添付



Plat'Home × IoT 2019

2019年度の事業戦略

ビジネスエコシステムの構築

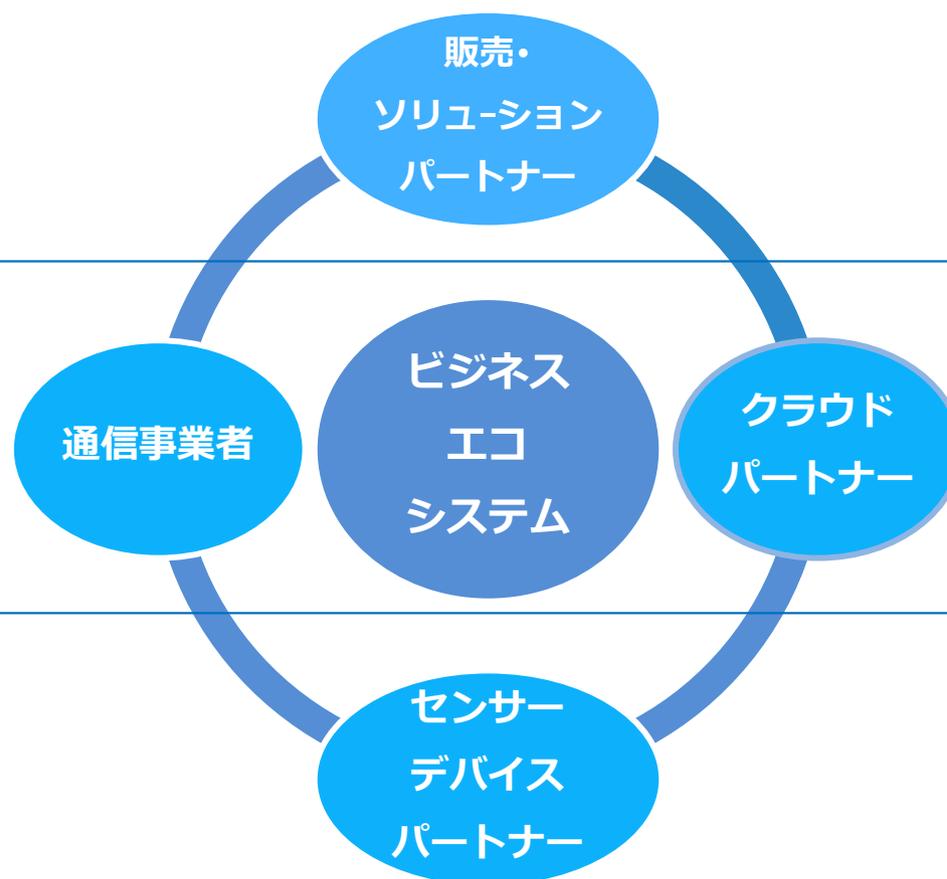
I o Tシステムにおける各レイヤーの主要企業との連携

様々な業種や分野を取り込み飛躍的に成長していく I o T市場に対応

アプリケーション

通信・
プラットフォーム

センサー・デバイス



IoTソリューションの提供

当社製品を活用したIoTソリューションの提供により、エンドユーザーの課題を直接解決

提供IoTソリューション例

ヒト・モノの所在管理



- ・ヒト・モノの所在を管理
- ・生産進捗見える化・生産効率向上に寄与

メーター読取り自動化



- ・アナログ・デジタルメーターを自動読み取り
- ・工場内の計器確認業務の負荷を削減

IoTセンサー・デバイスパートナープログラムの拡大

IoTシステム構築に欠かせないIoTセンサー・デバイス各メーカーとのパートナーエコシステムを構築し、ビジネス的にサポート



■参加企業

- アルプスアルパイン株式会社
- オプテックス株式会社
- 富士通コンポーネント株式会社
- ユニ電子株式会社
- アイテック株式会社
- ラトックシステム株式会社
- ローム株式会社
- 株式会社ナカヨ
- NISSHA株式会社
- エレックス工業株式会社
- 東洋エレクトロニクス株式会社
- 沖電気工業株式会社
- オムロン株式会社
- トッパン・フォームズ株式会社
- **NEW** 富士通株式会社
- **NEW** エイブリック株式会社
- **NEW** ソナス株式会社
- **NEW** 第一精工株式会社
- **NEW** 株式会社パトライト
- 英和株式会社 (IoTセンサー・デバイスビジネスパートナー)

データ伝送・交換 S a a S の提供

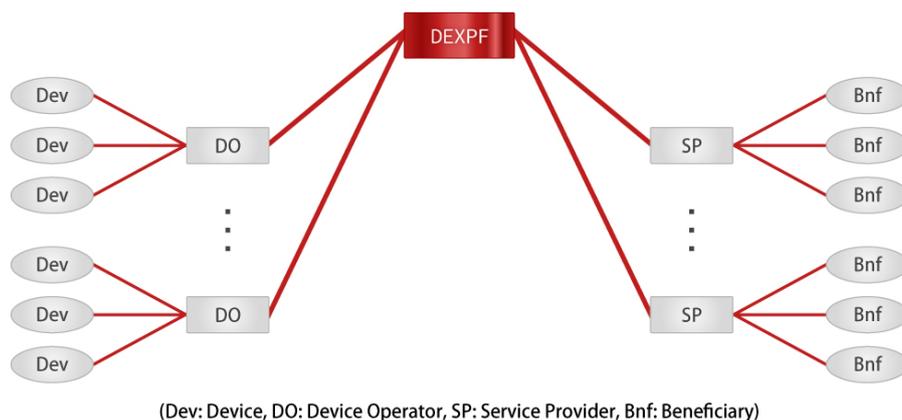
DEXPF™

サービス型事業モデルのキープロダクト 「DEXPF」を製品投入

IoTにおける各サービスやサービスプラットフォームに対して、任意のIoTデバイスやデバイス群からのアクセスサービスを提供するデータ流通基盤

デバイスからクラウド、クラウドとクラウド間のデータ連携・利活用を自由に行うことができるクロスドメイン型のIoT基盤であり、様々な事業者や様々なデバイス群の複数ドメインにまたがるIoTデータの利活用が実現

DEXPF 概要図



DEXPFはダイキン工業株式会社が推進する空間データの協創プラットフォームCRESNECTプロジェクトにおいて、東京・丸の内にて開設する会員制コワーキングスペース『point 0 marunouchi (ポイントゼロ マルノウチ)』のシステムとして採用

『CRESNECT (クレスネクト) プロジェクト』は、空調機から得られるさまざまなデータや、各パートナー企業が持つデータやノウハウを蓄積し、活用しながら、空間にまつわる新たな価値やサービスを創出していくためのオープンデータプラットフォームです。

ネットワークアプライアンス製品のリリース

I o Tの進展により益々重要になる
ネットワークインフラに向けた新モデルの投入



DHCPアプライアンスサーバー

EasyBlocks DHCP 6000
EasyBlocks DHCP 4000
EasyBlocks DHCP 2000



EasyBlocks DHCP 4000

Syslogアプライアンスサーバー

EasyBlocks Syslog 1 T
EasyBlocks Syslog 480G



EasyBlocks Syslog 1T

エッジコンピューティング製品のリリース

I o Tプログラミング工数を削減するソフトウェアを搭載し、
各種制御システム・エッジコンピューティングに最適なマイクロサーバー

OpenBlocks IX9



高性能かつ汎用性と拡張性、
互換性を備えたハードウェア

様々な機器との接続を考慮した
充実のインターフェイス

使いやすさと高機能、柔軟性を
兼ね備えた搭載ソフトウェア

事業戦略

- ・IoT中期拡大市場でのシェア確保
- ・初期実証から本番への移行獲得
- ・サービスプロダクトの投入

2014

2015

2016

2017

2018

2019

IoT市場での製品地位の獲得
「IoTの主要ゲートウェイプロダクトへ」

キーマイルストーン

プロダクト投入

- ・IoTゲートウェイプロダクト：OpenBlocks IoT Family ✓
- ・IoTゲートウェイソフトウェア：FW4 ✓
- ・マネジメントプロダクト投入：AirManage 2 ✓
- ・ハード・ソフト両面からの継続的なブラッシュアップ

サービス型事業モデルへの転換

- ・全機種サブスクリプション対応✓
- ・サブスクリプション契約の継続施策の実施
- ・ストック型ビジネスへの開発投資

パートナーアライアンスの拡充

- ・センサーデバイスパートナー：加入企業20社 さらなる拡大
- ・ソリューションパートナー：拡大中（2018-2019年課題）

事業
モデル
の完成

Plat' Home

 TECHNOLOGY to serve you.

(注) スライドに記載された当社の見通し、戦略等は将来の市場動向、消費動向、経営環境その他予測不可能な要素により、異なる結果となる恐れを含んでおります。このため弊社は今回発表した内容を全面的に確約する義務を負うものではありません。